

## 【参考資料】

2013年3月12日

プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社

本資料は、米資産運用会社、プリンシパル・グローバル・インベスターズが発表したプレスリリース、「(Principal Global Investors to Acquire Majority Stake in Liongate Capital Management)」(2013年3月4日発表)の抄訳です。詳細については、こちらの[原文\(英語\)](#)をご参照ください。

### プリンシパル・グローバル・インベスターズ ライオンゲート・キャピタル・マネジメントの株式の過半数を取得へ ～ オルタナティブ投資需要拡大に対応 ～

2013年3月4日 - 米国アイオワ州デモイン発:

世界的な大手金融グループ、米プリンシパル・ファイナンシャル・グループ(NYSE: PFG、以下、「PFG」)傘下の米資産運用会社、プリンシパル・グローバル・インベスターズ(以下、「PGI」)は、ライオンゲート・キャピタル・マネジメントの株式の55%を取得することで合意に達したと発表しました。ライオンゲートはロンドンとニューヨークを拠点とし、ヘッジファンドを対象とするグローバルなオルタナティブ運用のブティックです。

ライオンゲートは2003年に設立され、21億米ドル<sup>1</sup>の総資産を各種のファンド・オブ・ヘッジファンズと顧客の個別口座からの直接投資による運用を行っています。主な顧客は日本を含む世界各国の大手年金基金、保険会社、政府系ファンドです。ライオンゲートはダイナミックな資産配分とヘッジファンドの運用管理に定評があり、優良投資家に対して、長期的に高いリスク調整後収益を提供してきました。

PGIは今回の買収により、オルタナティブ投資の運用能力を高めるとともに投資に関わる人材の層を厚くし、カスタマイズされたマルチアセットのヘッジファンド商品の提供が可能となります。

PGIのジム・マコーガン最高経営責任者は「卓越した専門性で高い評価を獲得しているライオンゲートが当社の多彩なブティック型の運用体制に加わることをとても嬉しく思います。両社の協力により、顧客の需要が伸び続けるオルタナティブ投資分野の対応能力を向上させることができます。ヘッジファンド投資にこれだけの卓越した能力を有する運用機関はごく少数です」と述べています。

ライオンゲートは、世界的な大手金融グループ傘下の運用機関に加わることで、PGIのグローバルな営業

<sup>1</sup> 2013年1月末現在。

網、商品開発力、優秀なサポート・インフラを活用できることとなります。

ライオンゲートの創業者の一人で最高投資責任者のランドール・ディラードは「当社の顧客は、すべてのポートフォリオにヘッジをかけることを望んでおり、これはオルタナティブ投資に限ったことではありません。業務運営でのシナジー効果と規模の経済によって顧客のリソースは世界的に増強され、ライオンゲートは一貫したリスク調整後のパフォーマンスを顧客に提供することに専念できます。PGI は我々が望むもの持ち、相性も良いことから協業することを決めました」と述べています。

ライオンゲートのパートナーは今後も株式の 45%を保有し、現在の職務分担を変えずにライオンゲートの事業を継続します。また、彼らは、その報酬のかなりの部分をライオンゲートの既存の投資戦略に再投資しています。

今回の株式取得は、規制当局の認可を待って 2013 年第 2 四半期に完了する予定であり、PGI は、この買収による業績への影響について、当初の 1 年間は大きくないと見込んでいます。また、今回の取引のアドバイザーは、PGI 側が Sandler O'Neill + Partners、ライオンゲート側が Fenchurch Advisory Partners です。

その他の詳細やコメントについてはツイッターをご参照下さい。

<http://twitter.com/ThePrincipal>

#### **将来予想に関する記述および注意書き**

本資料には、将来予想に関する記述が含まれております。営業利益、普通株主に分配可能な純利益、ネット・キャッシュフロー、実現および未実現損益、資本と流動性ポジション、売上と収益の動向、経営者の哲学、予想、目的および意見等を含みますが、これらに限定されません。弊社は多くの仮定に基づき作成され、結果として不正確となる可能性がある将来の状況に関する記述内容の更新あるいは修正を行うことはありません。将来事象や企業への影響が予想外である可能性、また実際の結果が本記述で予想した結果と著しく異なる可能性があります。リスク、不確実性およびかかる著しい差異をもたらす、あるいは寄与する要因には、弊社が米証券取引委員会(SEC)に提出した Form 10-K の年次報告書(2012 年 12 月 31 日付)に記載のリスクが含まれますが、これらに限定されません。本年次報告書は、更新あるいは補足されることがあります。これらリスクや不確実性には、次のようなものが含まれます。流動性のニーズ、資本へのアクセスおよび資本コストの各要件を満たす能力に著しい影響を及ぼす可能性がある資本市場および信用市場の悪化、グローバル資本市場および経済全般の継続的に厳しい状況、株式市場の継続的な変動および下落、金利あるいはクレジット・スプレッドの変化、弊社の投資資産価値およびお客様の投資リターンに損害を与える可能性のあるリスク、解釈の相違の影響を受ける方法論、評価および仮説を含んだ有価証券の評価、投資にかかる控除および損失の判断に求められる評価および仮説が解釈の相違を招く可能性、未実現損失が実現する、あるいは結果的に悪影響をもたらす可能性、より多くの財源を有し提供プロダクト数の多い、また格付けが高く財務業績が優れている可能性のある競合他社との競争、財務健全度および信用度の悪化、営業社員を保持し、新規販売網を開拓する能力の欠落、国際ビジネスリスク、弊社が想定したプライシングおよび準備金の前提と著しく異なる可能性、株主への配当金の支払いおよびその支払い義務を果たす能力がアイオワ州の保険法に基づきプリンシパル・ライフに課す配当金および分配金への制限によって制約される可能性、弊社の終身型保険契約にかかる繰延保険契約獲得費用(DPAC: Deferred Policy Acquisition Costs)およびその他数理的収支の償却および保険契約や投資契約の申込パターンに変更が生じる可能性、プリンシパル・ライフが 1998 年に保険株式会社化した時点で配当を行っていた通常の生命保険契約を支えた「閉鎖資産("Closed Block Assets")」の不足に対する資金提供を行う可能性、弊社の再保険者の債務不履行あるいは債務不履行の増加の可能性、買収によって生じるリスク、法律、規則および会計基

準の改正、コンピュータ・システム障害あるいはセキュリティ侵害による弊社の業務の混乱および評判の悪化、訴訟および規制上の調査の結果、税務監査、税訴訟あるいは類似した訴訟を受け、結果として追加の税金、利子、および罰金がある場合には大量に課される可能性、為替変動、準拠法、基本定款および付属定款により株主が最大の利益と考える可能性がある買収および企業合併が阻止される可能性。

### プリンシパル・グローバル・インベスターズ(PGI)について

プリンシパル・グローバル・インベスターズは、プリンシパル・ファイナンシャル・グループ<sup>②</sup>の資産運用部門です。プリンシパル・グローバル・インベスターズは、株式、債券、不動産の3つの異なるアセットクラスの金融商品に加え、投資一任契約および投資顧問契約に基づく専門性の高い運用サービスを、世界の年金基金、機関投資家等のお客様に提供しています。プリンシパル・グローバル・インベスターズの運用資産総額は、2012年12月末現在、2,815億米ドル(約24兆円<sup>③</sup>)に上ります。より詳しい情報については、<http://www.principalglobal.jp/> (日本語)、または <http://www.principalglobal.com/> (英語)をご覧ください。

### プリンシパル・ファイナンシャル・グループ(PFG)について

プリンシパル・ファイナンシャル・グループは世界有数のグローバル金融サービス機関であり、傘下の会社を通じて個人や法人の投資家に対してリタイアメント・サービス、資産運用、保険等の様々な金融商品ならびにサービスを提供しています。プリンシパル・ファイナンシャル・グループは米フォーチュン誌「フォーチュン500」の一角を占め、アジア、オーストラリア、ヨーロッパ、ラテンアメリカおよび米国に配置された世界の拠点から総額4,030億米ドル(約35兆円<sup>③</sup>)に上る資産を運用しています。

### ライオンゲート・キャピタル・マネジメントについて

ロンドンとニューヨークに拠点を置き、ファンド・オブ・ヘッジファンドの組成・運用を主力とする国際的オルタナティブ投資の調査・運用会社です。ヘッジファンドに投資する、合同運用ファンド、投資一任口座、カスタマイズされたポートフォリオを機関投資家、個人投資家に提供しており、その運用資産総額は21億米ドル<sup>①</sup>に上ります。

\*\*\*\*\*

本資料は、情報提供を目的としており、特定の金融商品の推奨を目的とするものではありません。

<sup>②</sup>「The Principal Financial Group®」および「The Principal®」は、プリンシパル・ファイナンシャル・グループのメンバーであるプリンシパル・ファイナンシャル・サービス・インクの登録商標です。

<sup>③</sup>2012年12月末現在。1米ドル=86.465円で換算。